

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	5年 6年	ア 考えたことや伝えたいことから話題を決めること	自分の知りたいことを聞き出すために、質問の項目を決めること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	5年 6年	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	目的にあったインタビューの仕方を考え、伝えること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと	5年 6年	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	目的に応じたインタビューの内容を考えること。		○					○
④				話すこと・聞くこと	5年 6年	(関心・意欲・態度)	話合いの目的に沿って話の構成を考え、適切に質問しようとする。	○						○
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	6年	「よ(い)」を読むこと	6年配当の漢字「善」を「よ(い)」と正しく読むこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	6年 3年	「げんかん」を読むこと	6年配当の漢字「厳」と3年配当の漢字「寒」を組み合わせた熟語「厳寒」を「げんかん」と正しく読むこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	6年	「うやま(う)」を読むこと	6年配当の漢字「敬」を「うやま(う)」と正しく読むこと。					○	○	
⑥		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	4年	「希望」を書くこと	4年配当の漢字「希」と4年配当の漢字「望」を組み合わせた熟語「希望」を正しく書くこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	6年	「刻」を書くこと	6年配当の漢字「刻(む)」を正しく書くこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	4年 6年	「完熟」を書くこと	4年配当の漢字「完」と6年配当の漢字「熟」を組み合わせた熟語「完熟」を正しく書くこと。					○	○	
⑦		(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	ア(ア) 俳句について情景を思い浮かべること	俳句を読み、情景を思い浮かべて季語を見つけること。					○	○	
⑧		(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	5年 6年	イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	日常会話の中で、尊敬語を適切に使うこと。					○	○	
⑨		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	イ(ク) 接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	文意に合う接続語を選ぶこと。					○	○	
⑩		(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	5年 6年	(2)ア 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと	複数の文字列に注意したり、文字の書き出しの位置や大きさを考えたりして書くこと。					○	○	

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑪	3	(1)		読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえること	文章の中心となる語をとらえ、内容を的確に押さえること。				○		○	
⑫				読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえること	文章の中心となる語をとらえ、内容を的確に押さえること。				○		○	
⑬		(2)		読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	文章に書かれている話題、構成の仕方や巧みな叙述などについて注意しながらとらえること。				○		○	
⑭				読むこと	5年 6年	オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	文章を読んで、分かったことを自分の言葉でまとめること。				○			○
⑮				読むこと	5年 6年	(関心・意欲・態度)	文章の内容や、筆者の考えに関心をもち、自分の考えをもととすること。	○						○
⑯	4	(1)		書くこと	5年 6年	ア 考えたことなどから書くことを決め、意図に応じて書く事柄を収集し、事柄を整理すること	意図に応じて書く事柄を収集すること。			○			○	
⑰				書くこと	5年 6年	イ 自分の考えを明確にするため、文章全体の構成を考えること	文章全体の中で、段落の役割を考えて書くこと。			○			○	
⑱		(3)		書くこと	5年 6年	ウ 事実と感想、意見などと区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて、文章に題名を付けること。			○			○	
⑲				書くこと	5年 6年	エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと	資料をもとに、自分の考えをもち、自分の経験や体験を根拠にして書くこと。			○				○
⑳				書くこと	5年 6年	(関心・意欲・態度)	読み手に伝わるように自分の考えを書こうとすること。	○						○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。